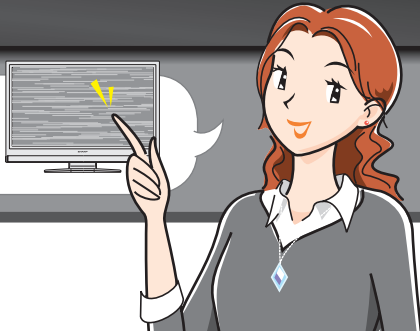
故障かな？と思ったら

つぎのような場合は故障ではないことがあります。
修理を依頼される前にもう一度ご確認ください。

こんなときに	ここをお確かめください	取扱説明書のページ
テレビが映らない	・アンテナケーブルが外れていませんか。 ・VHF･UHFとBS･110度CSを逆につないでいませんか。	28～31ページ
	・電源ランプは緑色に点灯していますか。 赤色で点灯している場合は、リモコンの電源ボタンを押してください。 消えている場合は、本体の電源スイッチを押してください。	37ページ
	・外部入力に切り換えられていませんか。 入力切換ボタンを繰り返し押して「テレビ」を選んでみてください。	95ページ
	・アンテナをつないでいない放送を選んでいませんか。 放送切換ボタンで放送を選んでください。 なお、各放送を視聴するためには次のアンテナが必要です。 地上アナログ放送：VHF･UHFアンテナが必要です。 地上デジタル放送：UHFアンテナが必要です。 BSデジタル放送：BS･110度CS共用アンテナが必要です。 110度CSデジタル放送：BS･110度CS共用アンテナが必要です。	64ページ
デジタル放送が映らない	・B-CASカードは正しく挿入されていますか。	24ページ
	・BSデジタル放送や110度CSデジタル放送が映らない場合は、「BS･CSアンテナ電源」を「オート」または「入」に設定してください。	44ページ
電源が入らない	・電源コードが外れていませんか。 本機の電源コード接続部とコンセントの2カ所を確かめてください 。	33ページ
	・電源ランプは点灯していますか。 消えている場合は、本体の電源スイッチを押してください。	37ページ
テレビの映りが悪い	・アンテナケーブルが切れていませんか。古いアンテナケーブルを使っている場合は、付属のケーブルまたは新しいケーブルと交換してください。	ー
	・デジタル放送の場合は、アンテナの受信強度を確かめてください。受信強度が足りない場合はアンテナの向きを調整してください。 ・地上アナログ放送の場合は、アンテナの向きを確かめてください。	44～45ページ
外部機器の映像も音声も出ない	・機器をつないだ外部入力に切り換わっていますか。入力切換ボタンを繰り返し押して機器をつないだ外部入力に切り換えてください。	95ページ
	・入力6／モニター出力（録画出力）端子をお使いになる場合は、「入力6端子設定」が「入力」になっていますか。	105ページ
	・機器は再生状態になっていますか。	ー
外部機器の音声が出ない	・音声ケーブルが外れていませんか。D映像端子やS映像端子をつないだだけでは音声はでません。音声ケーブルをつないでください。	92ページ
B-CASカードの登録はテレビとレコーダー両方必要か	・どちらも登録が必要です。	24ページ
スカパーが見られない	・有料放送を見るときは各放送局との個別契約が必要です。	25ページ
レコーダーの接続方法がわからない	・アンテナのつなぎかたは本書の 手順2 をご覧ください。	ー

● 上記に載っていないときは、「取扱説明書」の159ページ「故障かな？と思ったら」もご確認ください。

使い方や修理のご相談など

【お客様相談センター】
0120 - 001 - 251

受付時間 月曜～土曜：9:00～20:00 日曜・祝日：9:00～17:00 〈年末年始を除く〉

ご質問やメールでのお問い合わせは【サポートページ】
http://www.sharp.co.jp/support/

※詳細は、取扱説明書の裏表紙をご覧ください。

SHARP

AQUOS

液晶カラーテレビ

形名

LC-42DS5
LC-37DS5
LC-32DS5

（エル シー ディー エス）

●本「かんたん!!ガイド」では、特に機種名を明示している場合を除いてLC-42DS5を例にとって説明しています。LC-37DS5、LC-32DS5は外形寸法などは異なりますが、使いかたは同じです。

かんたん!!ガイド

最初に
お読みください

手順1 B-CAS（ビーキャス）カードを入れる

● B-CAS カードは、デジタル放送信号の暗号化を解除する鍵のような役割をします。
● B-CAS カードが挿入されていない場合、デジタル放送を視聴できません。

❶ B-CASパンフレットの内容をよく読みB-CASカードを取り出します

・B-CAS カードは、同梱箱の中の B-CAS パンフレットの台紙に付いています。

B-CASパンフレットの台紙

❷ 本機にB-CASカードを入れます

・本体側面のカバーを開け、図のように B-CAS カードを差し込みます。

LC-42DS5/LC-37DS5

LC-32DS5

B-CASカードを入れたら ⇒ 手順2へ

手順2 アンテナと録画機器をつなぐ

1 テレビと録画機器に アンテナをつなぐ

- 壁のアンテナ端子を確かめて、アンテナをつなぎます。
- 地上デジタル放送の受信には、UHFアンテナが必要です。

BSデジタル放送
110度CSデジタル放送
地上デジタル放送
地上アナログ放送
(2011年放送終了)

UHFアンテナ VHFアンテナ BS･110度CS共用アンテナ
混合器

個別にUHF/VHF/BSアンテナを設置している場合の接続例

壁のアンテナ端子
UHF/VHF
BS
付属のVHF/UHF用アンテナケーブル
付属のBS･110度CS用アンテナケーブル

マンションなどの共聴システムを受信している場合の接続例

壁のアンテナ端子
UHF/VHF/BS
BS/UV分波器(市販品)は金属シールドタイプで110度CS帯域(2150MHz)まで対応したものをご使用ください。
アンテナケーブル(市販品)
U/V 分波器(市販品) BS
付属のVHF/UHF用アンテナケーブル
付属のBS･110度CS用アンテナケーブル

付属のアンテナケーブル以外に、ケーブルが必要なときは、できるだけ太くて短いケーブルをお使いください。ケーブルが長くなるほど受信できる電波の強度が弱くなります。

BS･CSアンテナの向きは

南
東
東経128°(パーフェクTV!サービス)
東経124°(スカイサービス)
東経110°(BS放送)(110度CS放送)
南西の方向
アンテナレベル(信号強度)が60以上になるように向きを調整してください。
西
アンテナの向きを衛星に合わせます。

テレビだけつなぐ場合

上の同じ番号につないでください。

録画機器をつなぐ場合(デジタルチューナー内蔵機器の場合の接続例)

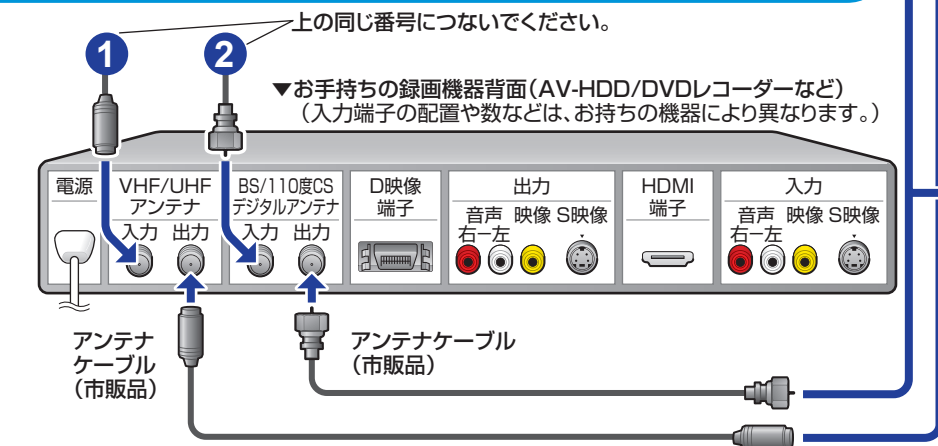
上の同じ番号につないでください。

▼お手持ちの録画機器背面(AV-HDD/DVDレコーダーなど)
(入力端子の配置や数などは、お持ちの機器により異なります。)

電源 VHF/UHFアンテナ 入力 出力 BS/110度CSデジタルアンテナ 入力 出力 D映像端子 出力 音声 右-左 映像 S映像 HDMI端子 入力 音声 右-左 映像 S映像

アンテナケーブル(市販品)
アンテナケーブル(市販品)

アンテナ入力 BS･110度CSデジタル端子
アンテナ入力 地上デジタル 地上アナログ(VHF･UHF)端子

アンテナケーブルを差し込む端子を間違えないようにつないでください。

2 録画した映像を見るために 録画機器をつなぐ

- 録画機器に合わせて、HDMI端子やD映像端子と接続します。
- 接続する機器によっては、映像出力や音声出力に設定が必要な場合があります。詳しくは各機器の取扱説明書をご覧ください。
- 接続の最後に本機の電源をつなぎます。

本機の入力端子と画質について

多くの録画機器との接続を可能にしながらより高画質の映像に対応するため、本機は4種類の映像端子を備えています。

HDMI端子 — 高画質
D映像端子
S映像端子
映像端子 — 標準画質

録画機器に合わせてどれか1つを接続してください。

HDMI端子のある録画機器につなぐ場合の接続例

▼お手持ちの録画機器背面(AV-HDD/DVDレコーダーなど)

電源 VHF/UHFアンテナ 入力 出力 BS/110度CSデジタルアンテナ 入力 出力 D映像端子 出力 音声 右-左 映像 S映像 HDMI端子 入力 音声 右-左 映像 S映像

電源コード

HDMI認証品(HDMIロゴのあるもの)をご使用ください。規格外のHDMIケーブルを使用すると、正常に働きません。

HDMIケーブル(市販品)
入力1(HDMI)
入力2(HDMI)

・AQUOSレコーダーを接続している場合は「ファミリンク設定」をするとファミリンク機能を使えます。(「取扱説明書」112～113ページ)

反対には挿入できません。

本機の電源をつなぐ

D映像端子のある録画機器につなぐ場合の接続例

▼お手持ちの録画機器背面(AV-HDD/DVDレコーダーなど)

電源 VHF/UHFアンテナ 入力 出力 BS/110度CSデジタルアンテナ 入力 出力 D映像端子 出力 音声 右-左 映像 S映像 HDMI端子 入力 音声 右-左 映像 S映像

デジタルチューナーのない録画機器にデジタル放送を録画するための接続

電源コード
出力

ビデオやDVDなどを再生するとき
・ビデオデッキやハードディスクレコーダーなどを入力1～6に、つなぎます。録画機器にHDMI端子もD映像端子もない場合は、S映像端子または映像端子につなぎます。
・入力7は、パソコンなどをつなぐ端子です。

音声ケーブル(市販品)
録画した映像を見るための接続
入力4
入力
D映像ケーブル(市販品)

入力6/モニター出力(録画出力)
入力と出力を切り換えられる端子です。工場出荷時は入力に設定されています。
デジタル放送を録画するときは
「入力6端子設定」を「モニター出力(固定)」に設定してください。(「取扱説明書」105ページ)

家庭用電源コンセント
付属の電源コード

こんなときは…

- オーディオ機器と接続したいときは ……「取扱説明書」134ページ
- パソコンと接続したいときは ……「取扱説明書」136ページ

設定が完了したら ⇒ 手順3へ

手順3 かんたん初期設定をする

お住まいの地域と郵便番号を入力します。（地域別の天気や情報が受信できます。）

お住まいの地域で受信できるチャンネルを自動設定します。

受信状態は良好ですか。受信状態が悪いときは、アンテナの向きなどをお調べください。

1 電源を入れる

本体の電源スイッチ(赤)を押す

電源ランプが緑色に点灯します。

- お買いあげ後、B-CASカードを入れて、初めて電源を入れると「かんたん初期設定」の画面が表示されます。

2 かんたん初期設定をする

- 「かんたん初期設定」は、付属のリモコンで行います。
- 付属の乾電池をリモコンに入れてから操作をします。
  - 数字ボタン(チャンネルボタン)で郵便番号を入力します。
  - 設定中に押すと、1つ前の画面に戻ります。

乾電池を入れる

1. 裏側のカバーを開ける
   - △部分を軽く押しながら、矢印の方向に引き上げます。

2. カバーを閉める
   - ⊕⊖の表示どおりに乾電池を入れます。

- リモコン背面のリモコン番号切換スイッチが「1」になっていることを確かめてください。

1 リモコンの決定を押す

- 途中で設定を中止するときは、本体の電源をお切りください。電源を切った場合は、再度電源を入れると「かんたん初期設定」画面が表示されます。

地域を設定する

2 (カーソル)で「お住まいの地域」を選び、決定を押す

3 (カーソル)で「お住まいの地域」を選び、決定を押す

4 1～10/0で「郵便番号」を入力し、決定を押す

- 「0」を入力するときは、10/0を押します。

チャンネルを設定する

5 (カーソル)で「する」を選び、決定を押す

- チャンネル設定が終わるまでしばらくお待ちください。

▼

- 自動的に地上デジタル放送・地上アナログ放送のチャンネルが登録されます。

画面の1～12は、リモコンの数字ボタン(チャンネルボタン)に対応しています。

BS・CSアンテナを設定する

6 (カーソル)で「する」を選び、決定を押す

- BS・CSアンテナを接続しない場合は「しない」を選び、手順8に進みます。

- 表示が変わるまでしばらくお待ちください。

7 受信状態を確認し、決定を押す

- 「受信状態:良好です【A】と表示されない場合は、左下の「受信状態について」をご覧ください。

8 設定された内容を確認し、間違いがなければ(カーソル)で「完了」を選び、決定を押す

- これで設定は完了です。

受信状態について(BS/CSアンテナ設定アドバイス)

受信状態【A】以外の表示がでたときは…

【B】
- アンテナの向きを再調整して受信強度の数字を60以上にします。

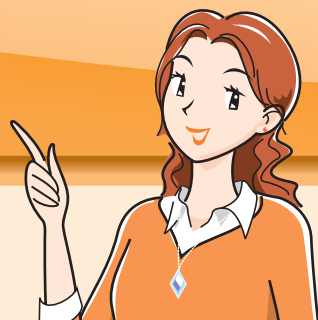
【C】
- アンテナ受信強度が強すぎる、または、不足しています。専門業者に相談のうえ、ブースターや減衰器をご使用ください。

【D】または【E】
- アンテナの接続状態を確認してください。
  - 正しく接続されていますか。
  - 地上デジタルとBS/CSを間違えていませんか。

こんなときは…

- かんたん初期設定をやりなおしたい ……「取扱説明書」42ページ
- 地上デジタル放送で、「かんたん初期設定」のあと映らないチャンネルがある …「取扱説明書」48ページ
- 地上アナログ放送で、「かんたん初期設定」のあと映らないチャンネルがある …「取扱説明書」51ページ

設定が完了したら ⇒ 手順4へ

手順4 テレビを見よう

番組を選んでみよう

1 リモコンの電源ボタン(赤)を押す

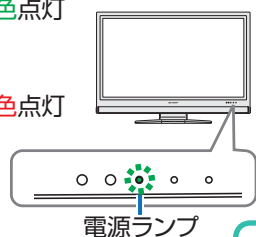
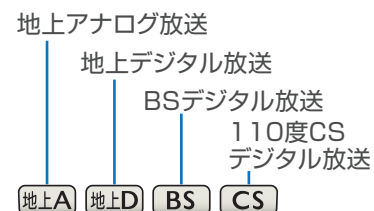
電源のオン
- 電源ランプが緑色点灯

電源のオフ
- 電源ランプが赤色点灯

電源ランプ

2 見たい放送の種類を選ぶ

地上アナログ放送
地上デジタル放送
BSデジタル放送
110度CS デジタル放送

地上A 地上D BS CS

3 チャンネルを選ぶ

- **数字ボタン** または **選局ボタン**
（チャンネルボタン）

1 ～ 12

選局 押すごとに、見ている放送のチャンネルが切り換わります。

4 音の大きさを調節する

音量 ＋ 音が大きくなる
音量 － 音が小さくなる

画面下部に音量レベルが表示されます。

フタの中にもボタンがあります。詳しくは「取扱説明書」20ページをご覧ください。

便利な使いかた

入力切換
- 押すと、入力切換メニューが表示されます。
- 入力切換メニュー表示中に繰り返し押して、接続した機器の入力名を選びます。

入力切換メニューの画面例

データ連動
- テレビ放送に連動したデータ放送がある場合は、押すと連動データ放送が視聴できます。
- もう一度押すと、テレビ放送に戻ります。

連動データ放送の画面例

番組情報
- デジタル放送の番組視聴中に押すと、番組情報が表示できます。
- もう一度押すと、番組情報が消えます。

番組情報の画面例

こんなときは…
- リモコンボタンのはたらきを詳しく知りたい ……………… 「取扱説明書」**20**ページ
- ファミリンク機能を搭載した機器を使用したい …………… 「取扱説明書」**110**ページ
- パソコンの画面を表示したい … 「取扱説明書」**136・138**ページ

TINS-D771WJZZ

手順5 電子番組表(EPG)を使ってみよう

電子番組表を表示して、番組を選んでみよう

1 地上D BS CS のいずれかを押し、デジタル放送を選局する
- 電子番組表(EPG)はデジタル放送受信中のときだけ表示できます。

2 番組表 を押し、見ている放送の電子番組表(EPG)を表示する
- 電子番組表(EPG)を消すときは、番組表 または 終了 を押します。

3 番組を選び、決定する

❶ ◀▲▼▶ で番組を選ぶ
- 視聴中のチャンネルとは別のチャンネルを選んだときなどは、音声が停止します。

❷ 決定 を押す
- 放送中の番組を選んだとき ⇒ 選んだ番組が映ります。
- 放送前の番組を選んだとき ⇒ 「予約選択画面」になります。

番組予約ができます。(視聴予約や録画予約ができます。)

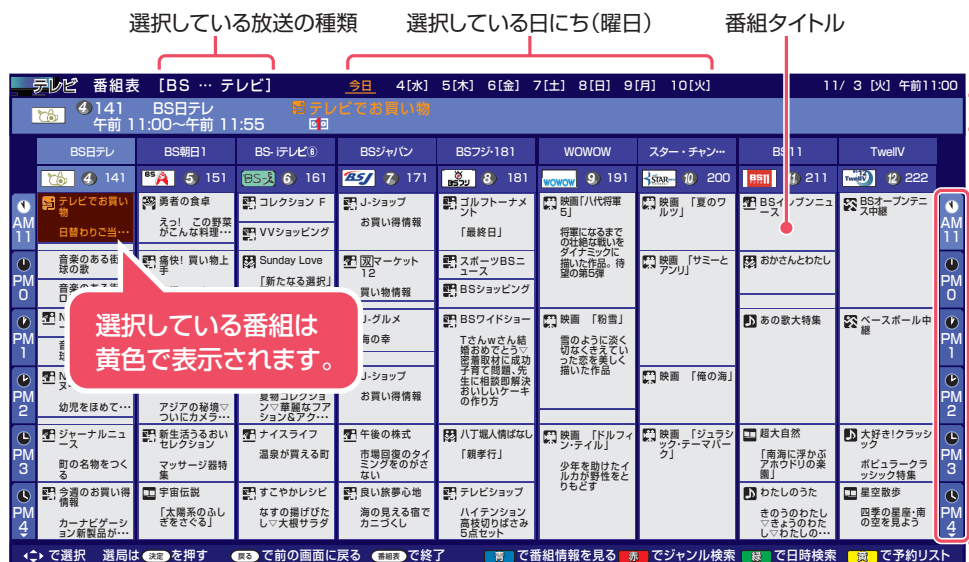
こんなときは…
- 電子番組表(EPG)を使って録画予約したい ……………………「取扱説明書」**99**ページ
- 電子番組表(EPG)の縦・横の表示を切り換えたい ………………「取扱説明書」**75**ページ

電子番組表とは

詳しくは別冊の「取扱説明書」**70～75**ページをご覧ください。

- テレビ画面に表示される番組の一覧表のことを「電子番組表」といいます。実表示では「番組表」と表示されます。
- 電子番組表(EPG)は、地上デジタル放送やBS・110度CSデジタル放送の受信中に表示できます。

電子番組表(EPG)の画面例

※ 画面はイメージです。放送局名の表示は変更になることがあります。

選択している放送の種類
選択している日にち(曜日)
番組タイトル
選択している番組の情報
時間帯
各ボタンでできる操作
選択している番組は黄色で表示されます。